

# [ 年 表 ]

平成23年9月12日 現在

年号	年	月	
昭和	40	4	国分寺駅北口交通広場の都市計画決定(約4950m)
	49	12	国分寺市基本構想(市の6大事業のひとつとして位置づける)
	53	10	市の発案で国分寺駅周辺整備に関する連絡会発足
	55	3	国分寺駅北口再開発の基本計画できる
	60	6	国分寺駅北口交通広場の都市計画変更(約6000m)
	62	11	土地所有者・借地人に再開発についての意向・考え方を聞くための予備個票提示
	63	12	国分寺駅南北自由通路オープン 中央線特別快速電車停車
平成	1	3	国分寺駅ターミナルビルオープン
	2	1	土地所有者・借地人に再開発についての意向・考え方を聞くための予備個票提示
		3	国分寺駅北口再開発事業の都市計画決定
		9	「北口再開発研究会」発足 会員約60名
	3	11	テナント・保留床取得先43社へ意向調査 ( )内は参加意向回答社数 百貨店15(6)社 量販店10(6)社 不動産関係11(6)社 保険会社8(4)社
		5	「国分寺駅北口再開発連絡協議会」発足 会員110名
	4	11	保留床、業務主体から商業主体に見直し、69社へ意向調査 ( )内は参加意向回答社数 百貨店15(3)社 量販店23(5)社 不動産関係16(4)社 保険会社15(0)社
		3	西武多摩湖線 移設工事完了
	8	8	テナント22社意向調査 参加意向9社
	11		『民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律』できる 翌12年事業実施に関する基本方針策定される
		5	キーテナント候補社ヒヤリング
	12	6	「国分寺駅北口再開発協議会」全権利者142名で発足 (「北口再開発研究会」、「国分寺駅北口再開発連絡協議会」が統合)
		9	テナント、保留床取得先 90社意向調査
	14	5	特定業務代行方式の導入について、権利者意向再確認のアンケート調査実施
		6	権利者全体会 特定業務代行方式の導入について報告
		8	平成15年2月までの間 国分寺駅北口再開発ワークショップ開催 参加市民 32名
	15	3	国分寺駅北口再開発ワークショップから提言書(中間報告)提出される
		8	国分寺駅周辺整備特別委員会 特定業務代行方式の導入について報告 特定業務代行者は野村不動産(将来公募される予定の特定建築者も野村不動産の公算大)
		10	東京都事業評価委員会は、再評価による事業の継続を承認
		12	再開発事業に係わる事業費の縮減検討報告書を市の内部組織 国分寺駅周辺整備特別委員会 から提出される
	16	2	国分寺駅周辺整備特別委員会 事業費の圧縮について報告 主として駐車場の見直し(案)
		4	国分寺駅北口再開発計画案の全面的見直し 再検討開始
		7	三菱地所設計とコンサルタント契約
	18	6	全国市街地再開発協会とコンサルタント契約
		9	全国市街地再開発協会 国分寺駅北口地区市街地再開発事業における事業手法等調査に関する 中間報告を行う 内容は、都市計画の変更についての提案 鉄道事業者は整備負担金について反対の強い意向を示す
	19	6	まちづくり構想策定会議から『まちづくり構想の最終版』提出 国分寺駅北口再開発事業予定 平成19年 都市計画変更 20年 民間事業者募集 決定 都市計画決定 権利変換計画 作成 基本設計・詳細設計 権利変換計画 認可 22～24年 ビル工事 公共施設工事 25年 ビル完成 公共施設完成
		8	国分寺市 国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業に係わる都市計画決定を変更する(原案) のあらましを公表
			国分寺駅周辺地区まちづくり構想策定
		11	都市計画変更(案)のあらましを公表
		20	3
	11		第1回『広場周辺街区まちづくり勉強会』が開催される 周辺権利者17名参加 再開発事業の進展に あわせ、地区計画策定を目標とした勉強会 担当課は都市計画課

平成	21	1	国分寺駅周辺整備特別委員会 公益施設計画(案)として… 観光案内所・市民課北口サービスセンター・本多図書館駅前分館・Lホールが示される
		3	国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業 事業計画認可申請
			国分寺駅北口が生まれ変わります(パンフレット)に掲載された今後のスケジュール
			平成21年 5月 事業計画認可
			22年10月 権利変換計画 認可
			23年 5月 解体・除去・整地・仮設工事等着手
	25年 3月 工事着工		
	27年 9月 再開発ビル完成		
	28年 2月 公共施設完成		
	5	国分寺駅北口再開発事業計画の事業決定	
	7	まちづくり勉強会に対して提出されたスケジュール	
		平成22年 3月 権利変換計画 認可	
22年 6月 解体・除去・整地・仮設工事等着手			
12	24年 4月 工事着工		
	26年10月 再開発ビル完成		
27年 3月 公共施設(交通広場等)完成			
22	3	国分寺市議会全員協議会にて 市長…事業計画約1年の延伸と資金計画増額変更の発言 平成21年3月 事業費 総額 521億5千7百万円 12月 事業費 総額 556億 7百万円 34億5千万円の増	
		国分寺市議会 平成22年度当初予算審議 市長 予算案撤回 4～5月の2か月の暫定予算となる 再開発計画については4月中に検討し、その結果を議会に報告すると発言	
	3	国分寺市 国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業に伴う事業推進支援事業報告書 (黒抜きあるもの)発行 権利変換計画認可に向けた今後の課題整理として… ・事業実施の方針(スキーム)決定 ・権利者の理解 ・市による公益施設床の取得 ・非住宅床の権利床ボリュームと権利床価格の設定 ・施設計画 ・都市計画立体通路・立体広場について ・資金計画	
		再開発計画見直しに係わる東京都との協議経過および概要	
		3月18日 暫定予算となったことと事業の見直しについて説明を求められる。住宅床の導入については検討中と説明(都庁)	
		3月31日 早期転出者に係る補償費についてと方針の早期決定をと求められる(電話対応)	
		4月8日 補償費に係わる補助金の確保について要請(都庁)	
		4月9日 事業の見通しが立たない段階では早期転出者への補償について補助対応は困難と連絡を受ける(電話対応)	
		4月15日 市において検討開始を報告(国土交通省)	
		4月21日 住宅床の導入について報告 補助金については駐輪場目的外使用問題もあり市の要望への対応困難と(都庁)	
		4月23日 早期転出者対象補助金交付については建物買収を条件に進めることを認められることとなった(都庁)	
		4月27日 4月26日の市議会行政報告について報告 今後住宅床導入の具体的な内容を詰め 早期に協議を進めていくことについて指導を受ける(電話対応)	
4	4月13日から北口再開発事業推進本部開催 5月13日まで6回		
	4月20日 第4回庁議 4月12日 コンサルタントと国分寺駅北口再開発事業見直し検討支援業務委託契約を結ぶ 契約金651万円 成果物は6月18日までに		
5	5月13日 第6回庁議 市長 国分寺市議会に3月提出の平成22年度施政方針を変更 内容は北口再開発の計画とスケジュールの変更 財政と予算編成についても変更 再開発事業については、西街区のビルを住宅約270戸を含む高さ約130mのビルに変更する スケジュール約1年9か月延伸 総事業費約624億円 市負担額215億8700万円		
	この変更による市税収入 当初想定額より毎年2600万円減額予定 5月28日31日 国分寺市議会 平成22年度暫定補正予算の審議 国分寺駅北口再開発事業・平成29年度までの財政フレームに関連して論議 結果 6月から9月までの暫定補正予算可決 市長 再開発事業について検討・決定し、7月中旬頃議会に報告することに 野村不動産株式会社 5月19日付にて「国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業に関する住宅床の処分性について」を提出 商業・業務床より住宅床の方が処分性が高いとの内容		

平成	22	5	5月27日 国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計暫定補正予算(第一号)提案にあたっての考え方について 庁議決定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・西街区ビルに住宅を導入した都市計画変更</li> <li>・西街区ビルの施設計画案は平成22年7月中旬までに確定する</li> <li>・西街区ビルの施設変更の確定に際しては権利者意向を踏まえるとともに商業振興、まちづくりの理念および財政負担に十分配慮する</li> <li>・再開発事業特別会計暫定予算(補正第1号)には計画見直しに向けて都市計画変更案作成、基本計画変更案作成、権利者対応支援に関する費用を計上する</li> <li>・事業進捗に支障を生じることのないよう引き続き国および東京都との補助金協議は精力的に進める</li> </ul>	
		6	6月17日 発行再開発協議会だより 都市計画変更の記事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・西街区ビル施設計画見直しに伴い市民の意見募集 締め切り7月12日</li> </ul> 6月22日から東京都と都市計画変更に係わる協議開始 <ul style="list-style-type: none"> <li>・主としてまちづくりの視点、景観、建物の高さ・容積・デザイン、国分寺都市マスタープラン(2000年3月)、都市計画変更理由、公開空地、環境アセス、市民・議会の合意形成、ツインタワー、ランドマーク、国分寺崖線、区画道路2号、スケジュール、周辺整備計画まちづくり等協議</li> </ul> 平成23年7月まで約1年間行なわれる 東京都との協議に参加した国分寺市の職員 都市開発部 井上課長、渡辺係長、篠原、岡沢主任、佐藤係長 都市建設部 細川、鈴木、芦田 コンサル RIA(田中、松尾、船) 梓設計(村上、那須、鹿田) PJ開発部(久世)	
			7	7月21日 西街区ビル設計計画(C案 総事業費 約615億円)変更を庁議にて決定
		8	北口広場周辺街区まちづくり勉強会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係道路の整備計画と壁面後退等に係るルールの設定案について会員に意見募集</li> <li>・開発コンセプトの検討も行う</li> </ul>	
		11	北口説明会 いずみプラザ講座室で開催 北口再開発事業への財政負担の考え方を議会に政策部提出	
		23	3	都市開発部長 退職
			4	都市開発部長 事務取扱(柴田副市長)
			5	都市開発部長 着任(東京都から山本氏)
			6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定建築者制度の採用予定を都に伝える 事業完成は平成30年度の予定</li> <li>・特定建築者予定者の登録開始 数社応募</li> </ul>
			9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画変更に関する市民説明会開催</li> <li>・都市計画変更に関する意見募集</li> <li>・都市計画変更に関する公聴会 公述人募集</li> </ul> 9月15日 北口特別委員会開催